

No.	名称	作者	時代	図録 No.	展示 期間
第4章 名工・加納鉄哉の技—仮面の模古作					
103	大智道士面 (法隆寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	93	◇
104	毘沙門天面 (法隆寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	94	◆
105	蜜遮金剛面 (東大寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	95	◇
106	善財童子面 (法隆寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	96	◆
107	善因童子面 (東大寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	97	◇
108	追儼面 次郎鬼面 (播州大山寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	98	◆
109	鰐寺甲種面 (法隆寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	99	◇
110	甘露道士面 (法隆寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	100	◆
111	追儼面 太郎鬼面 (元興寺公物) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	101	◆
112	追儼面 太郎鬼面 (峰薬師堂所用) 模古作	加納鉄哉(1845~1925)	明治時代後期 (19世紀末~20世紀初期)	102	◇
113	蘭陵王図	前田青邨(1885~1977)	昭和11年(1936)	—	—

イベント

① 講演会

11月14日(土) 「日本彫刻史上における能面の魅力」

川瀬由照氏(早稲田大学文学学術院教授)

② 宝生和英氏(宝生流宗家)トーク

11月21日(土) ※詳細は決まり次第、当館公式HPに掲載します。

③ 河野元昭館長のおしゃべりトーク

10月17日(土) 「能・謡曲と琳派の美」饒舌館長口演す

※①②③共に、地階講堂にて 午後1時30分~午後3時(予定) 定員50名
聴講無料。但し、当日の入館券が必要です。

開館時より整理券配布(1名様につき1枚限定)、整理券の番号順にお入りいただきます。

④ 面打実演会

11月8日(日) 実演:新井達矢氏(面打)

※詳細は決まり次第、当館公式HPに掲載します。

⑤ 列品解説

10月22日(木)・11月19日(木)…午後2時から

11月7日(土)・11月28日(土)…午前11時から

〈次回展覧会のお知らせ〉
江戸のエネルギー 風俗画と浮世絵
2020年12月19日(土)~2021年2月7日(日)

公益財団法人 静嘉堂
静嘉堂文庫美術館
〒157-0076 東京都世田谷区岡本2-23-1
TEL.050-5541-8600(ハローダイヤル)
<http://www.seikado.or.jp/>



能をめぐる美の世界

~初公開! 彌之助愛蔵から120年・新発田藩主溝口家旧蔵能面コレクション~

〈展示目録〉

2020年10月13日(火)~12月6日(日)

休館日: 毎週月曜日(但し、11月23日は開館)、11月24日(火)

◇: 前期展示 10/13~11/8 ◆: 後期展示 11/10~12/6

No.	名称	作者(能面:「御面帳」作者名)	銘など	時代	図録 No.	展示 期間
第1章 岩崎彌之助と能						
1	刺繍額「翁」	菅原直之助(1871~1942)		明治40年(1907)頃	79	—
2	刺繍額「鞍馬天狗」	菅原直之助(1871~1942)		明治40年(1907)頃	80	—
3	刺繍額「羽衣」	菅原直之助(1871~1942)		明治40年(1907)頃	81	—
4	牡丹図扇	初世梅若実(1828~1909) 自画賛		明治30年(1897)	—	—
5	白梅図扇	初世梅若実(1828~1909) 自画賛		明治42年(1909)	—	—
6	鮎図扇	川端玉章(1842~1913)		明治時代(19~20世紀)	—	—
7	能彫 梅若六郎能姿「羽衣」	牧俊高(1879~1940)		昭和時代初期(20世紀)	82	—
8	猿楽図式			明治40年(1907)	—	—
第2章 日本の仮面劇のルーツ—伎楽面・舞楽面						
9	伎楽面 師子児			年代未詳	85	◇
10	伎楽面 師子児			年代未詳	86	◆
11	伎楽面 師子児			年代未詳	87	—
12	伎楽面 醉胡徒			年代未詳	88	—
13	舞楽面 胡徳楽			年代未詳	89	◇
14	舞楽面 胡徳楽			年代未詳	90	◆
15	古面 男面			年代未詳	91	◇
16	古面 男面			年代未詳	92	◆
第3章 能面の世界						
17	黒漆塗面箆筒 4棹のうち			江戸時代中期~後期 (18~19世紀)	68	—
18	御面帳			江戸時代・天明8年 (1788)	69	—
19	翁	福来		室町時代後期(16世紀)	1	—
20	翁	日光		江戸時代後期(18~19世紀)	2	—
21	小尉	近江	裏「兒玉」印	江戸時代初期(17世紀)	3	◆
22	小尉	小牛		江戸時代中期(18世紀)	4	◇
23	阿癩尉	小牛		江戸時代初期(17世紀)	5	◆
24	三光尉	三光		江戸時代中期(18世紀)	6	◆
25	三光	宝生方 元休		江戸時代中期(18世紀)	7	◇
26	富士見 三光	元休		江戸時代中期(18世紀)	8	◆
27	朝倉尉	福来		江戸時代中期(18世紀)	9	◇

No.	名称	「御面帳」作者名	銘など	時代	図録 No.	展示 期間
28	笑尉	近江		江戸時代中期(18世紀)	10	◆
29	石王尉	是閑	裏「天下一是閑」印	桃山時代(16世紀)	11	
30	皷尉	宝来		江戸時代後期(18~19世紀)	12	◇
31	平太	竜右衛門		江戸時代中期(18世紀)	13	◇
32	平太	空		江戸時代中期(18世紀)	14	◆
33	一角仙人	西蓮		江戸時代初期(17世紀)	15	
34	中将	井関	裏「天下一河内」印	江戸時代初期(17世紀)	16	◇
35	中将	洞水	裏「出目満昆」印	江戸時代初~中期(17世紀)	17	◇
36	中将	春若		江戸時代後期(18~19世紀)	18	◆
37	邯鄲男	増阿弥	裏泥書「増阿弥作/庸久(花押)/満昆(花押)」	江戸時代初期(17世紀)	19	◆
38	邯鄲男	嘉兵衛		江戸時代中期(18世紀)	20	◇
39	邯鄲男	空	裏「出目」印	江戸時代中期(18世紀)	21	◆
40	神体	竜右衛門		江戸時代中期(18世紀)	22	
41	鷹	春若	裏泥書「春若作/満猫(花押)」	室町時代後期(16世紀)	23	
42	三日月	竜右衛門		江戸時代初期(17世紀)	24	◇
43	筋男	千種		江戸時代後期(18~19世紀)	25	◇
44	頼政	宝来		室町時代後期(16世紀)	26	◆
45	深草男	越前出目		室町時代後期(16世紀)	27	
46	瘦男	井関	裏泥書「井関打/庸久(花押)」	江戸時代初期(17世紀)	28	◆
47	瘦男	日水		江戸時代中期(18世紀)	29	◆
48	瘦男	洞白		江戸時代中期(18世紀)	30	◆
49	景清	日水	裏朱書「日水作/長能(花押)」	江戸時代初期(17世紀)	31	
50	住吉男	三光		江戸時代中期(18世紀)	32	◇
51	大喝食	甫閑		江戸時代中期(18世紀)	33	◇
52	童子	空		江戸時代中期(18世紀)	34	◇
53	童子	洞白	裏「出目洞白」印	江戸時代初~中期(17世紀)	35	
54	猩々	近江		江戸時代中期(18世紀)	36	
55	弱法師	友水写		江戸時代中期(18世紀)	37	◆
56	小面	元休		江戸時代初期(17世紀)	38	
57	小面	竜右衛門	裏泥書「光□(花押)」	江戸時代初期(17世紀)	39	◆
58	小面	井関	裏「天下一河内」印	江戸時代初期(17世紀)	40	◇
59	万媚	空	裏彫銘「萬媚/(花押)化生」	江戸時代中期(18世紀)	41	
60	増髪	増阿弥	裏泥書「増阿弥作/増髪女/出目榮満(花押)」	室町時代後期(16世紀)	42	◆
61	増髪	友水		江戸時代中期(18世紀)	43	◇
62	孫次郎	友水写		江戸時代中期(18世紀)	44	
63	曲女(曲見)	井関		江戸時代初期(17世紀)	45	
64	曲女(曲見)	増阿弥		江戸時代中期(18世紀)	46	
65	泥眼	近江		江戸時代初期(17世紀)	47	◆
66	泥眼	洞水		江戸時代中期(18世紀)	48	◇
67	姥	洞水	裏「出目洞水」印	江戸時代初~中期(17世紀)	49	

No.	名称	作者など(能面:「御面帳」作者名)	銘など	時代	図録 No.	展示 期間
68	老女	日水		室町時代後期(16世紀)	50	
69	山姥	宝来		江戸時代中期(17世紀)	51	◆
70	山姥	甫閑		江戸時代中期(18世紀)	52	◇
71	山姥	洞白		江戸時代中期(18世紀)	53	◇
72	般若	元休		江戸時代中期(18世紀)	54	◆
73	大悪尉	福来		室町時代後期(16世紀)	55	
74	鼻瘤悪尉	福来		室町時代後期(16世紀)	56	
75	大癒見	近江	裏「天下一近江」印	江戸時代初期(17世紀)	57	
76	大癒見	井関	裏「天下一河内」印(?)	江戸時代中期(18世紀)	58	
77	中癒見	福来	裏彫銘「(花押)」	江戸時代初期(17世紀)	59	
78	小癒見	春若		江戸時代中期(18世紀)	60	◇
79	小癒見	井関		江戸時代中期(18世紀)	61	◆
80	小癒見	赤鶴	裏彫銘「比江座惣」	江戸時代後期(18~19世紀)	62	◇
81	長霊癒見	友水		江戸時代中期(18世紀)	63	
82	大飛出	三光		江戸時代中期(18世紀)	64	
83	小飛出	徳若		室町時代後期(16世紀)	65	◆
84	猿飛出	本面赤鶴作 友水写		江戸時代中期(18世紀)	66	◇
85	黒髭	徳若		江戸時代初期(17世紀)	67	◆
86	謡曲百番(進藤流謡本) 20帖のうち			江戸時代前期(17世紀)	70	
87	通小町(光悦謡本)			桃山時代・慶長年間(1596~1615)	71	
88	能画図式 2冊のうち	河鍋曉斎(1831~89)		江戸時代・慶応3年(1867)	83	
89	重要美術品 秋草蒔絵謡本筆筥			江戸時代前期(17世紀)	72	
90	桜車蒔絵小鼓胴	伝 折居弥助	請「幸清二良(郎)/能恵(花押)」金蒔絵銘	江戸時代中期(18世紀)	73	
91	瓢蒔絵小鼓胴	伝 大蔵二代源次郎		江戸時代中期(18世紀)	74	
92	鉄砲蒔絵小鼓胴	伝 古折居	請「大蔵九良(郎)/能氏(花押)」黒漆書銘	江戸時代中期~後期(18~19世紀)	75	
93	たんぽぽ蒔絵小鼓胴			江戸時代中期~後期(18~19世紀)	76	
94	栗蒔絵小鼓胴			江戸時代中期~後期(18~19世紀)	77	
95	薦蒔絵小鼓胴			江戸時代中期~後期(18~19世紀)	78	
96	赤膚焼彩色面箱香合	奥田木白(1800~71)	「赤膚山」「木白」印銘	江戸~明治時代(19世紀)	—	
97	赤膚焼彩色武悪香合	奥田木白(1800~71)	「赤膚山」「木白」印銘	江戸~明治時代(19世紀)	—	
98	赤膚焼色絵乙御前香合	奥田木白(1800~71)	「赤膚山」「木白」印銘	江戸~明治時代(19世紀)	—	
99	赤楽茶碗 銘 ソノハラ	道入(樂家3代、1599~1656)	「樂」印	江戸時代(17世紀)	—	
100	青磁鯨耳花入(砧花入)	龍泉窯		南宋時代(13世紀)	84	
101	参考作品 楽器 能管・小鼓・大鼓・太鼓(国立能楽堂蔵)				—	11/3 } 12/6
102	参考作品 国立能楽堂能舞台模型(国立能楽堂蔵)				—	11/3 } 12/6